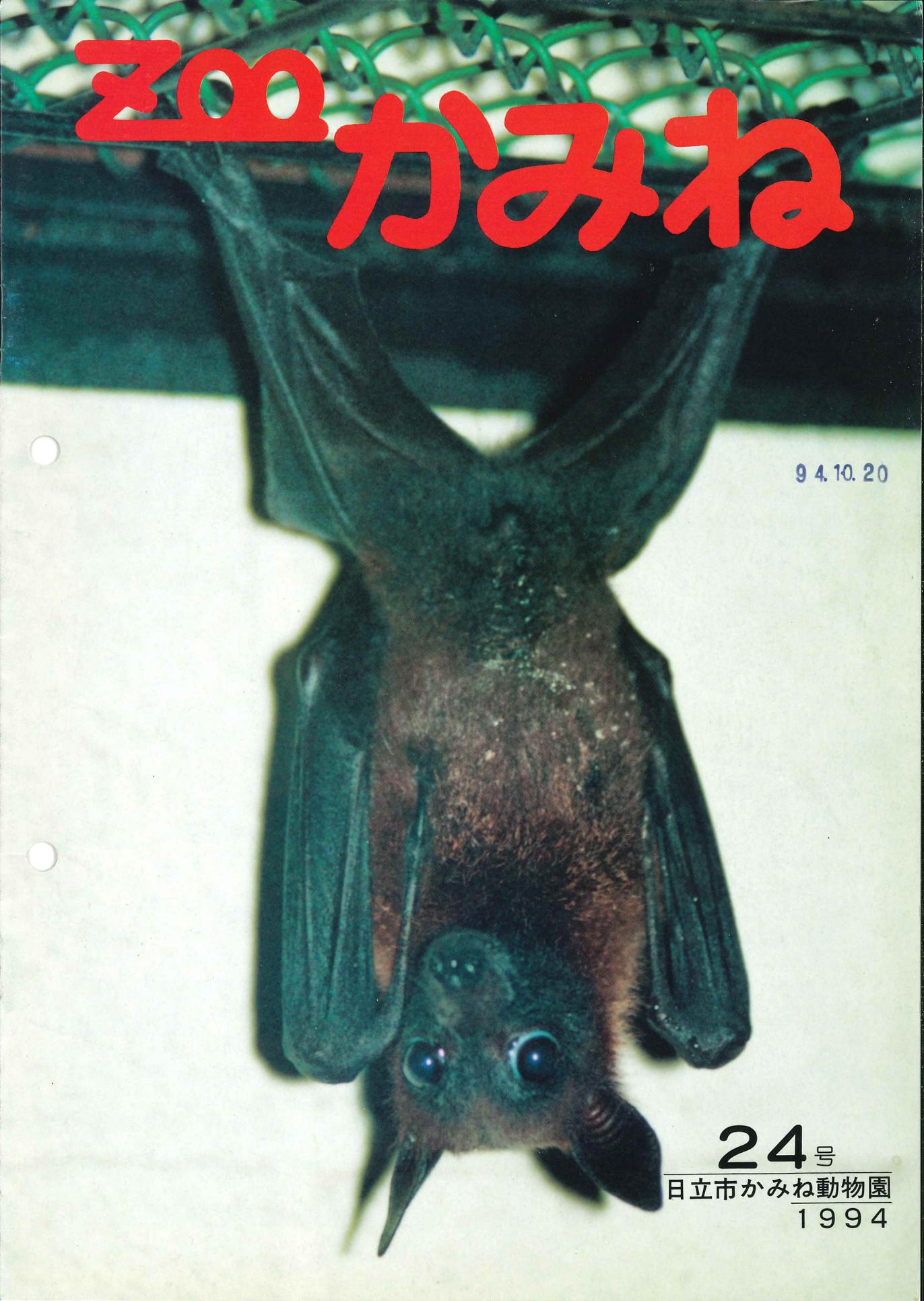


zoo がみね

9 4. 10. 20

24号

日立市かみね動物園
1994





動物と私

「東のモグラ・西のモグラ」

前・箱根強羅公園園長 田代道彌

箱根山麓に生まれ、そして朝夕に箱根山を見て育ったせいもあって、子どもの頃から動物や植物が好きであった。しかし考えて見ると、私のそのような性癖は、むしろ私の祖母による影響が、より強かったように思われる。

まだ核家族時代以前で、祖母はことさらに初孫の私を可愛がったが、祖母が本来好きであった動物や植物と遊ぶことを、孫の私をだしにして楽しんでいる風があった。孫を連れて魚すくいや、カジカ採りに、率先して出かける老婆などは、少なくとも関東では稀であろう。

子どもは生まれつき皆自然が好きである。道端の虫にも草にも異様な感心を示している。ただ、核家族後は若い両親が傍らにいないから、どうしたらその関心を助長させてやれるのかよくわからない。逆にこわいから捨てよ、汚いから離れよなど、大声で隔絶方向を意識させるばかりである。これでは自然に対して、無興味・無関心、おまけに尊大な若者ばかりが目立つのも仕方ないところであろう。

ともかく、神奈川県自然環境保全審議会の調査活動や箱根を守る会での環境保護事業で、箱根をはじめ一定地域の生物相が明らかになるにつれ、例えばその土地の動物相などローカリティに愛着が湧いてくるのは、これも自然の成り行きであるらしい。そこで、動物目録をまとめたくなる。その土地の稀産種の類縁種が遺存する土地を尋ねて、遠くへ旅したくなる。私自身、朝鮮、台湾、中国奥地にまで足を運ぶ始末である。

それといまひとつ、日本の生物地理の上でその土地がどのような意義を持つのか、これも関心事になる。箱根では、東麓の小田原から東北地方にまで、平地にはアズマモグラが広く分布するが、箱根山本体にはコモグラがそれ以前から住み、そして箱根の西麓から西日本一帯には、大型の別種コウベモグラがいる。箱根はモグラにとっても“天下の嶮”であった。

ところが、コウベモグラはいま、箱根山の北・西・南の三方から小田原めざして分布を拡大させている。北では足柄峠にさしかかっているし、南側では駿河湾の三島から、相模湾岸の伊東へ到達した。

西日本はすでに大半がコウベモグラの世界で、もうアズマモグラはほぼ姿を消した。小田原にコウベモグラが到達するその日から、日立市を含めて、関東・東北地方のアズマモグラ滅亡のプロセスが始まるのである。モグラだけのことでなく、箱根には数種類の動物にこの傾向があることを、私は知った。そして、これはおそらくどこにでもあることで、箱根だけのことではないと私は考える。

—プロフィール—

田代道彌(たしろみちや)

1934年、小田原生まれ。箱根強羅公園園長として同園整備のかたわら、地域の脊椎動物や固有植物の分類学的調査に従事。元小田原市文化財保護委員、現・神奈川県自然環境保全審議会保護委員、箱根を守る会理事。著書に『自然の花、3巻(創元社)』、『茶花(学研)』、『箱根の鳥(共著、箱根叢書2)』など多数。

《表紙説明》

インドオオコウモリ

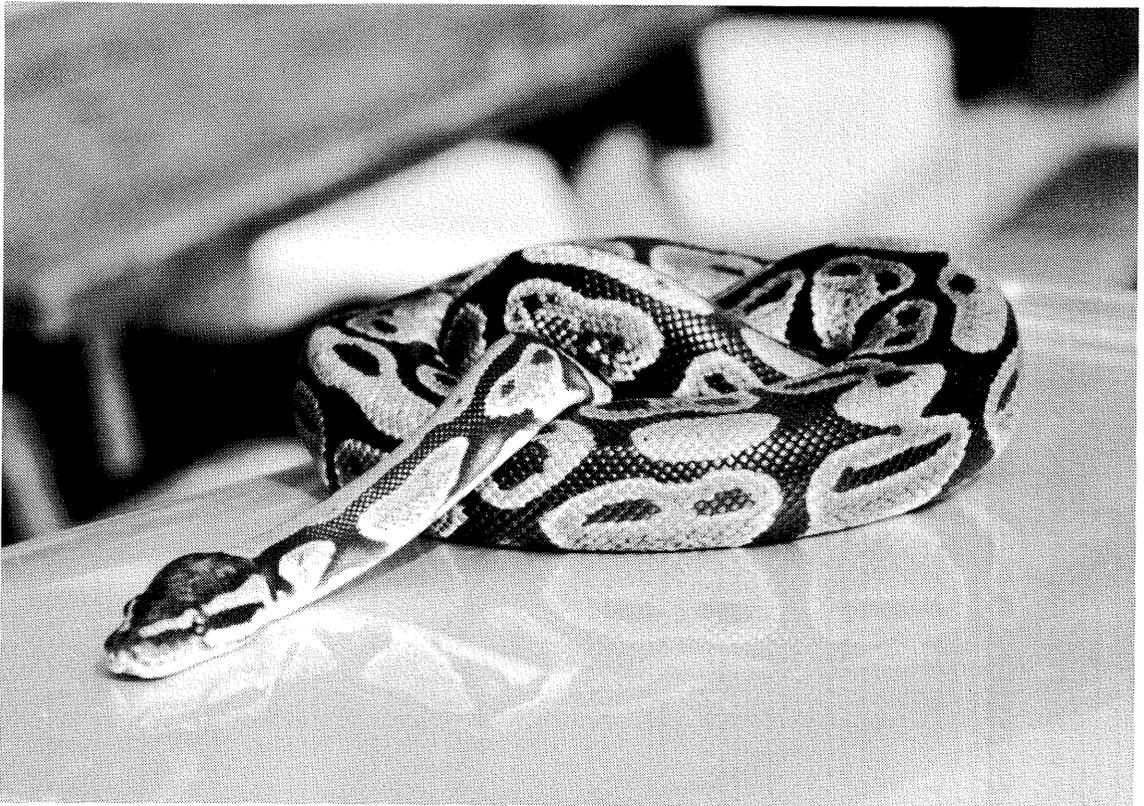
分類：翼手目 オオコウモリ科

生息地：南アジアの森林

完全な夜行性で、昼間は森林でじっとしているが、夕方からしだいに餌を求めて活発に飛びまわる。オオコウモリの仲間は果実を食し、動物園で与えている餌は、バナナ、リンゴ、ミカン、煮サツマなど。

《もくじ》

- 動物と私……………(2)
- 動物園の顔(ボールニシキヘビ) (3)
- 飼育レポート……………(4)
- 動物園ニュース……………(6)
- こんにちは ボクたち
- しゅうかりです(第2回)…(8)
- 質問に答えて……………(10)
- ア・ラ・カルト……………(11)



ボールニシキヘビ

ゆうりんもく あもく か
(有鱗目 ヘビ亜目 ボア科)

にし ちゆうおう そうげん しんりん
西アフリカ、中央アフリカの草原や森林に
ぶんぷ ぶんぷ こがた ほにゆうるい つか た
分布し、ネズミなど小型哺乳類を捕まえて食
べる。ぜんちよう くい おどろ
全長は1~1.8m位。驚いたときな
ど、ボールのように丸くなるところから、そ
のながついたといわれている。むどく せいしつ
無毒で性質も
おとなしく、ひとに馴れやすい。

へびのたいちよう
へビの体調がよいときは、園内の「動物ふ

れあいひろば ふれ
れあい広場」で触ることができ、皆さんのお
こ越しをお待ちしていますので、いちど
一度、へびの
かんしよく あじ
感触を味わってみてはいかがでしょうか。

どうぶつえん えさ じょうたい あ
動物園での餌は、へびの状態に合わせて、
2~3ヶ月に一度、ハツカネズミを5~7匹
くらいたた
位与えています。

飼育レポート

アカウミガメの飼育記録

品田時夫

1. はじめに

産卵地の北限とされている福島県いわき市（北緯37度）から約40km南に離れた日立市では1976年に最初のアカウミガメの産卵が確認されました。

日立市の海岸は南北に約25kmあり、産卵場所は4～5kmの間隔をおいて点在していますが、いずれも海岸に沿って民家があり、砂浜のほとんどが堤防や消波ブロックでさえぎられ、砂浜がせまくなっています。この北限域での産卵はごく最近になってからのことですが、釣り人などの通報により、今までに7回の産卵が確認され、うち2回は昼間の産卵でした。また、砂浜に残った足跡で産卵が確認された事例もあるので、詳しい調査がなされれば、産卵の件数はさらに増えているのではないのでしょうか。

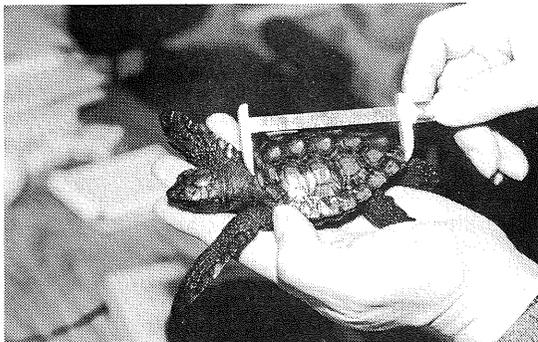
この経緯の中で、私達は1986年に初めて、自然孵化と人工孵化とを同時に試みましたが、どちらも砂中の温度が低かったために成功しませんでした。しかし、この失敗を教訓にし、その後3回の人工孵化によってこれまでに220頭が孵化、うち204頭を放流しました。

この中で、1992年の夏に人工孵化したアカウミガメ109頭のうち身体の弱かった3頭は一年間飼育した後で放流しましたが、その記録を報告します。

2. 飼育記録

平成4年8月11日 日立市の河原子海岸と水木浜に産卵との連絡を受けたが、産卵場所の条件から自然孵化は無理と判断、保護して人工孵化にする。

10月11日～17日 子ガメ誕生。かえったカメを海水の水槽に入れ飼育を始める。（自然海水を使用）



子長測定
甲長測定

10月23日 元気のない3頭（個体A・B・C）を分けて飼育を始める。ヒーターとサーモスタットを取り付け水温を17℃から徐々に上げていく。飼育水槽の汚れを防ぐため餌は別の水槽に入れ替えて与えることにする。

11月2日 水温を22℃に設定する。（21℃～22℃で採食が良く活発に泳ぐ）

11月4日 3頭とも水底に潜るようになる。

11月6日 水中で水平に泳ぐようになる。海藻を食べ始める。

11月8日 個体B、採食が悪くなり元気消失する。卵の黄身などを与えるが採食せず。

11月10日 紫外線を含んだ蛍光灯の点燈を始める。（昼間のみ）

11月11日 個体B、採食するようになる。全頭で日光浴を始める。（晴天の日に約20分）

11月18日 個体B、再び元気消失、採食が悪く、じっとして動かない。



日光浴

11月19日 アミの採食が悪くなったので、魚（サバ）の切り身を与える。採食良好。個体C、水底で静止することができる。孵化後38日目。

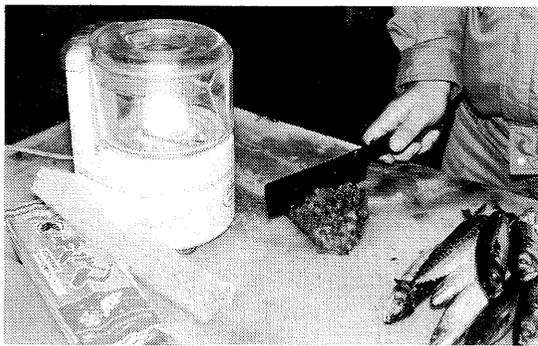
11月20日 個体B、餌を魚にしてから採食が良くなり、潜水するなど活発になる。

12月1日 餌を栄養のバランスを考えて工夫することにした。餌の回数は朝夕1回。（魚を骨付きのままミンチにし栄養剤を加え、寒天で固めて冷凍保存）

12月5日 餌を換えてから、採食が良くなり、糞の量が増える。

12月9日 餌を食べるとき、身体に魚の油がつくため身体の油を落してから飼育水槽に戻すように

する。



えさ 餌 つくり

平成5年3月20日 かみね動物資料館に展示する。

5月20日 放流に備え徐々に水温を下げ始める。

水温21℃に設定。

6月14日 水温20℃に設定。

7月19日 水温19℃に設定。

7月24日 放流に向け泳ぎの訓練を始める。(人工池で約20分、8月1日まで行なう)

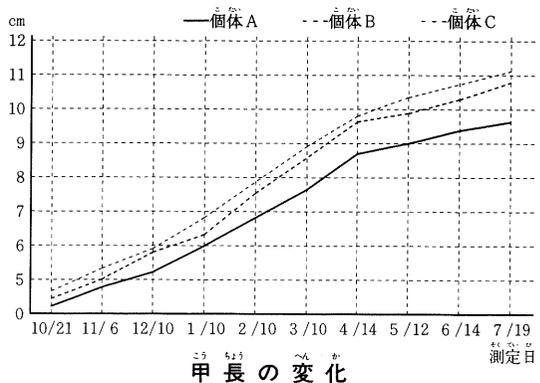
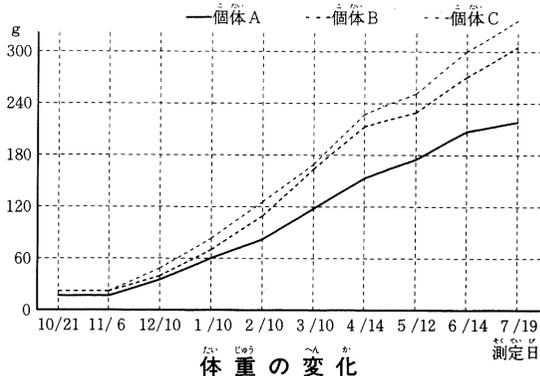
8月2日 日立市の初崎海岸より放流する。3頭とも元気良く潜水し姿を消す。

3. おわりに

日立市周辺の海岸では、砂浜がせまいために波によって卵がさらわれたり、砂中温度の低さなどの原因で自然孵化が困難です。今年、日立市の北に隣接する十王町伊師浜海岸に産卵された卵が、動物園へ保護され、人工孵化をすることができました。

かみね動物園では、せめて、安心して産卵できる環境が守られるよう市民の理解を深めるため、日立市の海岸でのアカウミガメの産卵から孵化、人工飼育、放流までを記録したビデオ、「海に帰るアカウミガメの赤ちゃん」の無料貸し出しを行っています。

これからも、北限域での貴重な産卵のお手伝いができれば幸いです。



とうえん じんこうふ かりい 当園での人工孵化例

産卵	年月日	①	②	③	
		平成元年6月24日	平成2年7月16日	平成3年3月11日	
産卵	場所	日立市会瀬町初崎海岸	日立市会瀬町初崎海岸	日立市河原海岸 (個体A)	水木浜 (個体B、C)
	時間	午後1時	午後4時	夜間	〃
	産卵数	118個	90個	102個	129個
	孵化	8月13日 47頭 14日 4頭	9月10日 60頭	10月11~17日 49頭	10月13~17日 60頭
孵化	無精卵	67個	30個	53個	69個
	孵化後死亡	8頭	1頭	5頭	2頭
	孵化率	43%	67%	53%	
	孵化日数	51日 6/24~8/13	57日 7/16~9/10	62~68日 8/11~10/17	
	子ガメ測定 (孵化時)	体長	6.5cm	7cm	6cm
甲長		4cm	4.5cm	4cm	4.5cm
体重		20g	20g	15g	20g
温度	室温	22~45℃	30~35℃	30~35℃	
	砂中温	30℃前後	30℃前後	26~30℃前後(平均27℃)	
	放流	8月22日	9月23日	10月28日	
放流	場所	日立市会瀬町初崎海岸	日立市会瀬町初崎海岸	日立市河原海岸・舟により久慈浜沖	
	時間	午後2時	午前10時	午後11時	
	放流数	43頭	59頭	102頭(うち3頭は人工飼育後放流)	

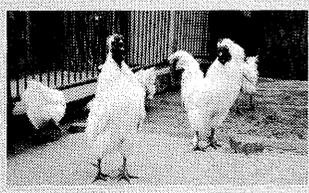


どうぶつえん
動物園

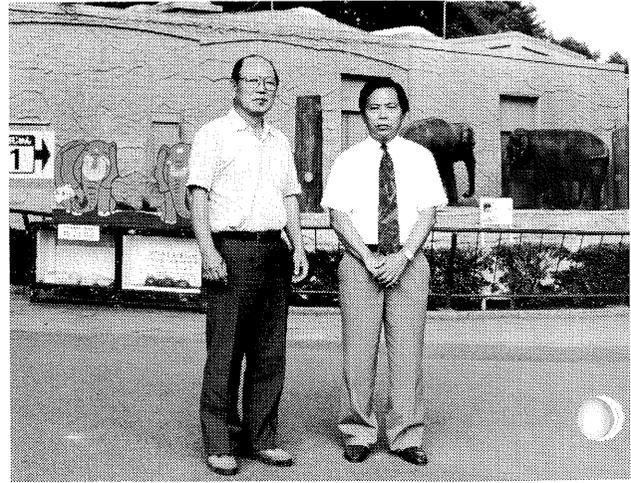
おもてきごと
主な出来事

(H6.3.23~H6.8.20)

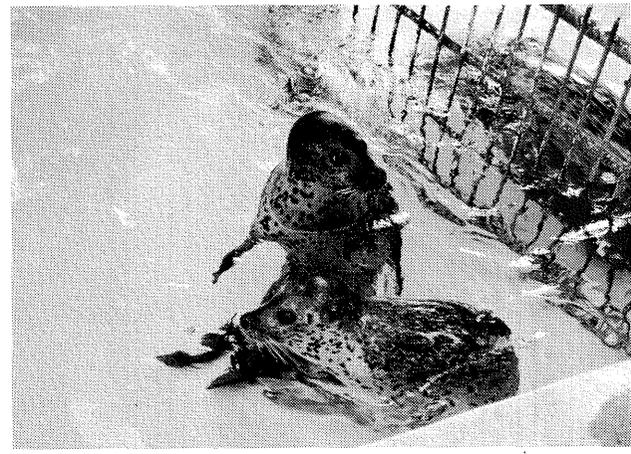
- H 6. 3月23日 類人猿舎暖房用ボイラー取り替え工事
- 26日 フタコブラクダ(メス:ハツコ)心不全のため死亡(飼育年数19年11か月)
- 30日 コウモリ放飼場造成工事(旧へび舎改造)
- 31日 かみね動物園管理事務所長及川浩氏定年退職
- 4月1日 かみね動物園管理事務所長稲葉統男氏就任
- 日立さくらまつり開催(~20日まで)
- 2日 アメリカバイソン1頭(メス)繁殖
- 26日 インドオオコウモリ6頭(オス2メス4)一般公開
- 5月3~5日 動物園ちびっこまつり「キヤクターショー」、「ミニ水族館」、「ペット動物相談」、「動物遊ぶコーナー」を開催する
- 7日 ホンシュウジカ繁殖 7.11までに6頭(オス4メス2)
- 18日 チンパンジー1頭(オス:ゴンベイ)とシロテテナガザル1頭(オス)日本モンキーセンターへ※フリーティングローンで搬出する
- 19日 ヤクシカ1頭(オス)繁殖
- 26日 上野動物園よりウコッケイ9羽(オス5メス4)と当園のヤギ2頭(オス、メス)交換



- 29日 日立市子ども会育成連合会主催 写真大会
- ニホンザル1頭目繁殖確認
- 今年の出生数18頭
- 6月1日 青森県浅虫水族館よりゴマフアザラシ2頭(オス:ゲン、メス:テン)入園する。
- 15日 アジアゾウ体位測定飼料用冷凍庫増設工事



新所長の稲葉さん(右)と前所長の及川さん(左)



ゴマフアザラシオスのゲン(上)とメスのテン(下)



仲町小1年生によるふれあい教室





ニュース



ミルクをもらうターちゃん
(ワタボウシパンシエ)

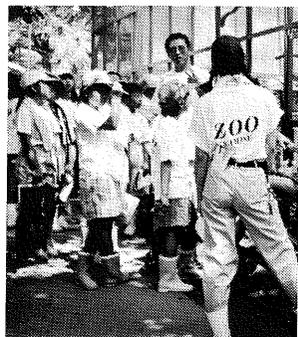
サマースクール



ゾウの寢室そうじ



エサ作り

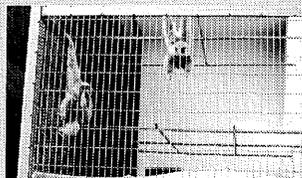


動物の説明を熱心に聞く

おもてきごと 主な出来事

(H6.3.23~H6.8.20)

- 24日 ヤクシカ1頭(オス)繁殖
フラミンゴ産卵開始 7.23まで
に計12個産卵
- 26日 こども動物園ふれあい広場で
小学1年生の生活科ふれあい
教室実施(仲町小学校)
- 28日 十王町伊師浜にアカウミガメ
産卵(産卵数107個)かみね動物
園で人工孵化
- 30日 シロテナガザル1頭(オス)
日本モンキーセンターより
※ブリーディングローンとは、
園 当園の♀と同居させ展示
する



- 7月13日 ワタボウシパンシエ2頭(オ
ス、メス)繁殖、うちメスは3
日後に死亡、オスは人工哺育
で飼育中(新聞、テレビ、週刊
誌取材)、マガモ2羽自然孵化
- 21~22日 第19回動物園サマースクール
開校 市内小学生244名参加
- 23日 フタコブラクダ(メス:チャ
コ)肝不全のため死亡(飼育
年数21年6か月)
- 8月1~16日 あんどんまつり開催
夜の動物園1~3日 郷土水
辺の動物展1~16日



- 10~19日 アジアゾウ(ミネコ)猛暑のた
め右前肢、左後肢に低温火
傷、治療のため寢室で休養
- 11日 猛暑対策としてアザラシ池、
ペンギン舎に日よけをつける
- 20日 コモンマーモセット2頭繁殖
マガモ4羽自然孵化
※ブリーディングローンとは、
希少動物繁殖のための貸し借
り



こんにちは ボクたち しくがかりです(第2回)

ここでは、^{しょうがっこう}小学校などで動物の飼育を担当しているみなさんの声を紹介するページです。今回は、^{ひたち}日立市立^{しょうがっこう}中小路小学校と^{すけがわしょうがっこう}助川小学校のみなさんです。

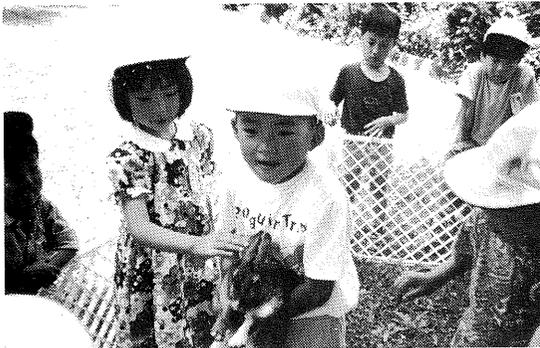
^{おな}大きくなうさぎ

^{なかこう しょうがっこう}中小路小学校1年 ^{おさき みわ}小崎 美和

わたしは、どうぶつがとても好きです。なかでも、うさぎが大好きです。どうしてかというと、みみがながくてかわいいからです。だいたとき、とてもあたたかくてきもちがいいので、わたしはちっともこわくありません。中小路小学校にも、うさぎが二ひきいます。ちゃ色と白がまざってて、とてもかわいいです。

わたしのかぞくも、みんなうさぎがすきです。このまえも、おとうさんとおかあさんともうとのしほちゃんと四人で、かみねどうぶつえんにいきました。おとうさんが、「うさぎのすきなたべものは、にんじんとキャベツとクローバーなんだよ」と、おしえてくれました。

わたしがあかちゃんるとき、いえでもかっていたそうですが、わたしはなにもおぼえていません。また、かみねどうぶつえんにあそびにきたいです。



「かわいいネ」「ワタシにもだかせてよ」
(なかこう しょう 2年生)
(中小路小2年生)

^{しくい いん}飼育委員として

^{なかこう しょうがっこう}中小路小学校6年 ^{あべ こういちろう}阿部 紘一郎

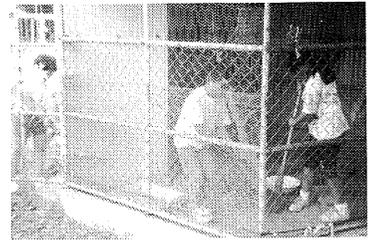
ぼくは、^{なかこう しょうがっこう}中小路小学校の飼育委員長です。五年生の時から飼育委員会に入っています。ぼくの学校では、ウサギとニワトリとキンケイを飼っています。

五年生の時、ウサギが生まれました。ぼくたちはうれしくてうれしくて、毎日あかちゃんウサギを見に行きました。ねているところや、乳をすっているところがかわいくてしかたがありませんでした。

何日かして、いつものようにウサギ小屋に行ってみると、子ウサギの様子がおかしいので、すぐに先生をよんできました。ぐったりして身動きしないのです。職員室のあたにかいとこでしばらく様子をみようということになりましたが、子ウサギはすぐに死んでしまいました。

「ウサギがしゃべることができたらなあ…」と考えたこともありました。

動物は、世話をすればするほどなついてくれます。弟や妹のようにかわいい動物が死んでしまうのを見るのは、とてもつらいです。だから、ぼくたちは毎日の動物の様子から、「元気だな」とか、「ちよつと病気かな」とか判断しなければならぬと思っています。



キンケイのへやお掃除します。
(中小路小飼育委員会のみなさん)

市役所
至水戸
至本山
神公園
6号国道
雑誌・新刊書籍・一般文具
ご用命は
永盛書店
日上市神峰町4丁目11番24号 神峰ビル
(神峰公園下) ☎ 0294 (21) 1926

小鳥及びペットの専門店
内山小鳥店
日上市助川町2-1-15
☎ 21-1791

しいくいんかい
飼育委員になって

すけがわしやうがくこう ねん すずき いくこ
助川小学校6年 鈴木 郁子

4月、私は、飼育委員会に入りました。

助川小学校では、ウサギとニワトリを飼っています。ウサギは、黒色のと、黒と白とが混ざっているのと、二種類います。ニワトリは三羽いて、それぞれ特徴があるので、いつの頃からかニックネームがつけられて、みんなその名前前で呼んでいます。からだが一番大きいのが『ジャンボ』、オレンジ色をしているのが『オレンジ』、白と茶色が混ざっているのが『マーブル』です。

この中で人気があるのが、ジャンボくんです。ジャンボくんは、からだが大いわりにおとなしく、ちょっとおくびようなどころもあって、そんなところがかわいいのです。

これらのウサギとニワトリの小屋を掃除したり、餌をやったりすることが、私達の飼育委員の仕事です。小屋の中のフンや残飯を処理したり、餌をやり、水を入れ替えることは、毎日のことだけに、意外と大変です。朝と放課後の二回、毎日掃除をしているのに、翌朝には、ウサギのフンがいっぱい落ちていて、うんざりすることもあります。けれど、子どものウサギが足

をふんばって
たとうとする
ところや、ニ
ワトリが私達
の手から餌を
食べるかわい
い姿を見ると、
仕事の大変さ



ウサギの世話をします。「元気に育ててネ」

などは、どこかにいってしまいます。

5月頃からは、小さくてかわいらしい子ウサギとヒナが生まれました。

これを見たら、仕事をするのが、ますます楽しくなりました。

飼育委員は、いくつもの命を預かっています。

だから、私達は、責任を持って、この動物たちを守っていきたいと思います。



すけがわしやうがくこう しいくいんかい
助川小学校飼育委員会のみなさん

たかの ひろ こせんせい いちもんいつとう
高野浩子先生との一問一答

—飼育委員会を担当された動機はなんですか?—

動物たちが好きであることが第一ですが、自分が小学生だった頃、小鳥小屋の当番であったことも、動機になっているかもしれません。

—子どもたちに動物の飼育を指導するとき、特に気をくばっている点はなんでしょうか?—

小動物の生命をあずかる大切な役割なので、毎日のえさやり、清掃等の仕事を忘れずに、ということと、動物たちの様子を観察して、健康面にも気を付けてあげることができるよう、ということです。

—動物では何が好きですか?—

何でも好きです。ハ虫類もおもしろいですね。本校の動物では、ウサギがかわいいです。チャボも馴れてきたので、最近では愛着がわいてきました。



高度な技術! より美しく!! より早く!!!
各種写真撮影・カラー自動現像機設置店



レインボースタジオ

いま、集合写真が好評!!

■〒317 日立市神峰町2-13-13
☎0294 (21) 6600 FAX 用

ビデオ撮影・団体・広告・婚礼写真
スピード写真・写真材料・D P E



質問に答えて

イヌは餌を与えるときや、散歩に連れていくときなど、尾を振って喜んでいるようにみえますが本当に喜んでいるのでしょうか？

イヌの尾の振り方は、次の3つの動きに分けることができます。

①友好的なしっぽの動き—水平に近く、大きく振る。②威嚇するしっぽの動き—垂直にはね上げ、小さく振る。③恐れを表すしっぽの動き—丸めて後足の間にはさみこむ。>

以上ですが、尾が短くカットされているプードルなどは、尾の動作での表現は無理で、顔の、特に目や口の表情で判断するしかなさそうです。

イヌと尾の動作の関係について、イヌの先祖にあたるオオカミの行動を例にとって考えることができます。オオカミは集団で行動していますが、この集団を維持するためには、なんらかの行動、特に友好を示す行動を起こさなければならなかったらしく、彼らは尾を振る動作を用いて、順位や力関係をはっきりさせてきたようです。つまり、「上の順位のものに対しては、尾を振らなければならない」という行動様式ができあがったのです。その後、オオカミがイヌとして改良されても、この尾を振る行動は残り、人間社会との関係をもつようになった現在は、「人間を上位の順位にしていますよ。」という意志を示すために尾を振るのです。セントバーナードのような大きなイヌでも、自分より小さな人間の子どもに対しても尾を振って、順位を忠実に守っています。飼犬を散歩につれて行くときなど、飼い主に対してしっぽを振り回すのは、単に喜んでいるのではなく、「あなたに従いますよ。」という信号なのです。

ウサギは自分の糞を食べるって本当ですか？

「糞食」とは、人間の感覚からすると、奇異に映ったり、汚らしい行為と思えるかもしれませんが、ウサギにとっては、大切な意味をもっています。ウサギの糞といえはあの丸くてコロコロしたものが思い浮かびますが、それをそのまま食べるのかというと、そうではありません。ウサギは2種類の糞をします。前者は私たちにおなじみのコロコロした糞、これは栄養分がすべて吸収されたいわば「本物の糞」ともいべきもので、後者が皮膜のある柔らかい糞。ウサギが食するのは後者の糞です。この糞にはセルロース（繊維質）を分解してできた栄養分が多く含まれています。食物のセルロースは草食動物の消化液だけでは消化できません。草食動物の中でウシの仲間を例にとると一度飲み込んだ草を、胃の中の微生物で発酵させてからもう一度口に反してかみ直す。いわゆる「反芻」によって栄養素を吸収していきます。ところがウサギには、ウシなどが反芻を行うための「複胃」がなく、腸内で微生物がセルロースを分解発酵するしくみになっています。しかし、せっかく繊維質を消化分解してできたタンパク質やビタミンをそのまま排泄してしまつては必要な栄養分が摂取できません。

そこで「皮膜糞」という形でいったん排泄してから再び食べるという方法をとるのです。こうしないと、栄養失調になって体力の維持ができなくなってしまうのです。



このコーナーでは皆様からの質問をお待ちしています。
ハガキで動物園までお寄せ下さい。

ア・ラ・カルト

麒麟は大のいたずら好き

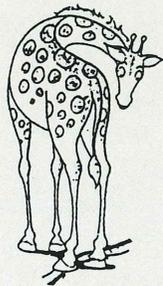
雨が降って喜ぶ動物はカエルと相場が決まっていますが、動物園の動物たちは、一日中寝室で過ごすことになります。

しかし、雨が降ったぐらいで飼育係の仕事が変わるはずはなく、動物たちの寝室掃除から餌作りまで普段と変わらず行きます。

そんな雨の日の麒麟舎での出来事でした。床をブラシでこすって、水で流していると突然水が出なくなりました。あわてて蛇口を点検したのですが異常はなく、ホースが外れたわけでもありません。少したつと、水が出はじめました。おかしいと思いつつ再び掃除をはじめると、またしても水が出なくなりました。しかもホースをひっぱっても動かないのです。

一体全体どういうことだと思ひ、振り返るとそこには麒麟が、そしらぬ顔でホースをふんずけて突っ立っていたのです。

見るからに「退屈してるのよ、たまにはこんないたずらしたっていいでしょう?」とも言いいたげな表情で……。



ゾウの失敗

当園には、アジアゾウのメス(愛称: ミネコ・スズコ)が2頭います。そのうちのスズコの出来事です。毎朝、ゾウとの挨拶がすむと、健康チェックをします。すると鼻の上20cmの所が異常に腫れているのに気づき、これは大変とばかりに調べてみると、なんと、左側の鼻の穴にキャベツの芯がつまっていたのです。あの手この手をつくしましたが、どうしてもとれません。スズコも気持ちが悪いか鼻息をフーとだしますが、ゾウの鼻も器用なわりには片方の鼻をふさぐことが出来ず、空気がもれてしまいます。キャベツの芯なので、そのうちに腐って取れるだろうということで様子を見ることにしました。そして3日目にやっと取れました。スズコに取って、何と鼻むずがゆい3日間だったことでしょう。

鼻をつかって上手にエサを食べるゾウも、水以外の物を吸いこんで取れなかったのにはビックリしたことでしょう。その後も毎日、キャベツの芯を与えていますが、以後1度もそんな事はなく、同じ失敗は繰り返さないようです。



WWF Japan からのお知らせ

WWFは、1961年に設立され、世界130カ国で11,000件以上の事業を行ってきた民間の自然保護団体です。WWF Japan ((財)世界自然保護基金日本委員会)は、自然環境を守り、野生の動植物を救うために資金を集めています。

みなさんも、同じ地球にいる仲間として、ぜひWWF Japanの事業に協力しませんか。

- J r レンジャー会員 (15歳まで) 1,500円
- レンジャー会員 (20歳まで) 3,000円
- 一般会員 5,000円 10,000円
- 15,000円 30,000円 60,000円

2. 寄付をする。
3. 募金に協力する。

★みなさんの会費や、寄付、募金は、日本国内だけでなく、世界の動植物を救うため使われます。

☆入会や寄付に関するお問い合わせは下記まで

〒105 東京都港区芝3-1-14

日本生命赤羽橋ビル6F
(財)世界自然保護基金日本委員会
業務室 ☎03-3769-1241

協力の方法

1. 会員になる。

会員になると会員証を発行し、定期的に機関誌をお送りします。年会費は、

知 知 板

◎行事案内

1. かみね公園秋まつり 10月30日、11月3日、6日
2. 正月お年玉(えとの置物)プレゼント
3. 動物ふれあい広場 常時開催(雨天中止)

◎休園日 毎週月曜日及び12月29、30、31日及び元旦(但し、4月、8月は休園日なし)

飼育動物点数

(平成6年9月30日現在)

哺乳類	51種	320点
鳥類	51種	225点
爬虫類	6種	37点
合計	108種	582点

ZOOかみね

編集 日立市かみね動物園

日立市宮田町5-2-22 ☎0294(22)5586 (FAX兼)

発行 (財)日立市公園協会

日立市宮田町5-2-22 ☎0294(22)4737

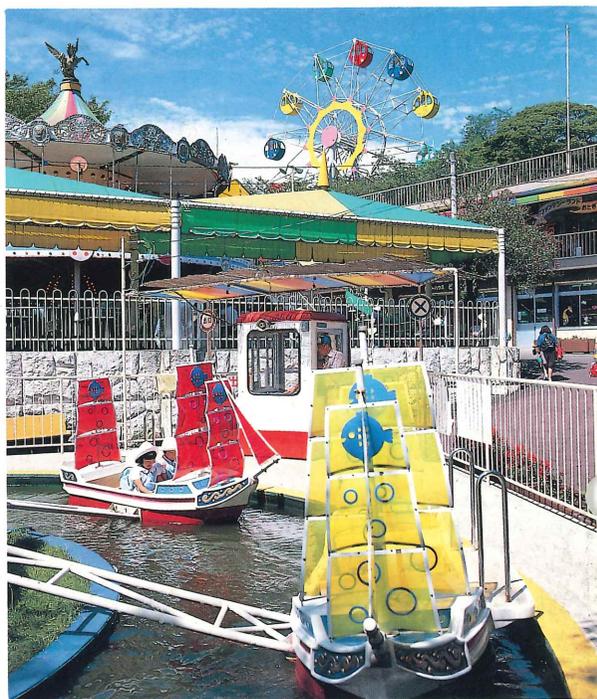
発行日 1994.10.10



スーパーカー新装オープン!!



- ★ 行楽の秋・遠足に
- ★ 都市公園だから低料金
- ★ 常磐道日立中央I・Cよりすぐ



※休園日：4月、8月を除く毎週月曜日(詳しくはお電話で!!)

財団法人 **日立市公園協会**

レジャーランド……(0294)22-4737
遊園地……(0294)23-1515

〒317 日立市宮田町5-2-22
TEL (0294) 22-4737(代)
市民プール……(0294)23-3045
ホリゾンガみね……(0294)22-2045

日立観光テレフォンサービス TEL (0294) 24-1000